

一般講演 午前の部

開始時間	第1会場		第2会場	
	講演番号	演題・発表者・所属	講演番号	演題・発表者・所属
10:00	1	<p>水稻の強稈性に関与する太稈, 強稈質関連形質の量的形質遺伝子座解析—リーフスターとコシヒカリの組換え自殖系統を用いて— 鈴木浩貴1*・松木美紗1・山本敏央2・上田忠正2・平沢正1・大川泰一郎1 (1東京農工大学大学院農学府・2農業生物資源研究所)</p>	14	<p>地下水水位制御システム圃場におけるコムギ「さとのそら」の実証栽培 大下泰生*・小島誠・牧夏海・木村秀也・松山宏美・宮武恭一 (農研機構 中央農業総合研究センター)</p>
10:15	2	<p>水稻の倒伏抵抗性に関わる強稈質関連形質の量的形質遺伝子座の推定—コシヒカリとタカナリの染色体断片置換系統を用いて— 服部智宏1*・山本敏央2・青羽遼1・平沢正1・大川泰一郎1 (1東京農工大学大学院農学府・2農業生物資源研究所)</p>	15	<p>簡易空撮気球による水稻および小麦の生育調査の適用例 大下泰生*1・牧夏海1・小島誠1・浜口秀生1・木村秀也1・建石邦夫1・鶴岡康夫2・望月篤2 (1農研機構 中央農業総合研究センター・2千葉県農林総合研究センター)</p>
10:30	3	<p>粒形遺伝子TGW6の導入によるコシヒカリ特性改良の試み 氏家和広*・石丸健 (農業生物資源研究所)</p>	16	<p>小麦「さとのそら」の早播き栽培技術 遠藤千尋* (茨城県農業総合センター農業研究所)</p>
10:45	4	<p>荒川流域宗岡地区における節水型早期落水栽培でのイネ品種IR64とコシヒカリの準同質遺伝系統間の比較事例研究 柳沼草介1*・Deshmukh Vivek1・鴨下顕彦1・宇賀優作2・矢野昌裕3 (1東京大学・2農業生物資源研究所・3農研機構作物研究所)</p>	17	<p>稲麦二毛作地帯における「苗箱まかせ」を用いた水稻の生育・収量に関する検討(第2報) 高橋行継1)*・横田直昭1)・脇川祐介2)・中澤豊2) (宇都宮大学農学部附属農場1)・ジェイカムアグリ株式会社2))</p>
11:00	5	<p>深層追肥イネの乾物生産と養分吸収特性 北村好宏*・嶋谷海音・府川晃平・武藤雄平・沼田洋一²・岩永崇²・鳥越洋一^{1,2} (日本大学大学院生物資源科学研究科¹, 日本大学生物資源科学部²)</p>	18	<p>麦立毛間への水稻乾田直播を用いた麦-水稻二毛作体系の可能性 牧夏海1・小島誠1・細淵健2・大下泰生1 (1中央農業総合研究センター・2埼玉県大里農林振興センター)</p>
11:15	6	<p>千葉県の水稻生育期間における31年間の気温推移が水稻の生育ステージに及ぼす影響 太田和也*・西川康之・鶴岡康夫 (千葉県農林総合研究センター)</p>	19	<p>畑作栽培が水稻の生育, 光合成および乾物生産に及ぼす影響 朴相修*D2・磯田昭弘 (千葉大学大学院園芸学研究所)</p>
11:30	7	<p>光合成速度を高めるQTL領域を集積した水稻の葉の光合成速度と乾物生産—日本型品種コシヒカリ染色体断片をインド型品種タカナリの第1染色体と第7染色体に置換した水稻を用いて— 跡部雅史1*・安達俊輔3・青莉紗子1・山本敏央2・上田忠正2・大川泰一郎1・平沢正1 (1東京農工大学大学院農学府・2農業生物資源研究所・3農業・食品産業技術総合研究機構作物研究所)</p>	20	<p>エジプトナイルデルタのトウモロコシ圃場の土壌水分と収量に及ぼす細溝灌漑の影響 久保田亜希1*・篠遠善哉2・Yosri I. Atta3・Ahmed M. Abd El-Fattah3・丸山幸夫1 (1筑波大学生命環境系・2筑波大学大学院生命環境科学研究科・3National Water Research Center, Egypt)</p>
11:45	8	<p>光合成速度を高めるQTL領域を集積した水稻の葉の光合成速度と乾物生産—日本型品種コシヒカリ染色体断片をインド型品種タカナリの第7染色体の短腕側と長腕側に置換した水稻を用いて— 青莉紗子1*・跡部雅史1・安達俊輔2・山本敏央3・上田忠正3・大川泰一郎1・平沢正1 (1東京農工大学大学院農学府・2農研機構作物研究所・3農業生物資源研究所)</p>	21	<p>ダイズ品種津久井在来の最適栽植密度と播種期の検討 磯部勝孝*・二川航・川邊翔子・肥後昌男・鳥越洋一 (日本大学生物資源科学部)</p>